

新型コロナウイルスに関する必要な渡航手続き

2022年11月18日更新

このページは、『2023年3月出発 ウィーン演奏会ツアー』に参加されるお客様向けの情報となっております。本ツアーでの渡航に際し新型コロナウイルス感染対策などで必要な手続き等を記載しておりますので、以下の情報をご確認の上でお申込みください。

参加条件について

新型コロナウイルスに関連しての出入国制限に各国とも大幅な緩和が進んでおります。

日本は緩和が進んでいるものの、【入国時にワクチンを3回以上接種していない方に対して『**帰国前PCR検査での陰性証明取得**』が必要】という条件が設定されております。

そのため今回のツアーは**旅行出発前までに『3回以上のワクチン接種完了』『ワクチンパスポートの取得』ができる方のみ参加可能**という参加条件で参加者を募集いたします。

※帰国前PCR検査での陰性証明取得が不要となった場合にはこの参加条件は解除される場合があります。

解除された場合に参加をご希望される方は仮申し込みとして事前に受付が可能です。

詳細は電話にてお問い合わせください。

※18歳未満の方は、保護者の方が条件を満たしていれば、ワクチン接種がなくてもご参加可能です

※対象となるワクチンの種類は以下の通りとなりますので必ずご確認の上でお申し込みください。

■以下のいずれかのワクチンを3回以上接種している

ワクチン名	主なメーカー
コミナティ (Comirnaty) 筋注 コミナティ (Comirnaty) RTU筋注	ファイザー (Pfizer) ビオンテック (BioNTech) 復星医薬 (フォースン・ファーマ)
スパイクバックス (Spikevax) 筋注	モデルナ (Moderna)
バキスゼブリア (Vaxzevria) 筋注	アストラゼネカ (AstraZeneca)
コビシールド (Covishield)	インド血清研究所
ジェコビデン (JCOVDEN) 筋注	ヤンセン (Janssen)
コバクシン (COVAXIN)	バーラト・バイオテック (Bharat Biotech)
ヌバキンビッド (Nuvaxovid) 筋注	ノババックス (Novavax)
コボバックス (COVOVAX)	インド血清研究所
Covilo BBIBP-CorV 不活化新型コロナワクチン(ベロ細胞)	シノファーム・北京生物製品研究所
コロナバック (CoronaVac) 新型コロナワクチン (ベロ細胞) 不活化	シノバック
コンビディシア (CONVIDECIA)	カンシノ・バイオロジクス

お申込み前に確認いただくこと

■各国の入国制限と取消料について

今回の目的地であるウィーン（オーストリア）・イスタンブール（トルコ）とも入国時にワクチン接種の有無や陰性証明書の提示など新型コロナウイルスに関連する入国制限はございません。

しかしながら、急激な感染拡大などの状況変化に伴い予告なく入国条件が新たに設定される可能性があります。その条件がツアー催行に大きな影響（演奏会の使用が出来なくなるなど）があると判断した場合は催行決定後であってもツアーを中止とし、旅行の取消料はかかりません。（※その場合でもオプションでお申込みのチケットは返金出来ません）

入国制限が設定された場合でもツアーの内容が予定通り実施可能で大きな影響はないと判断した場合、ツアーは予定通り催行されますが『新設された入国条件を満たすことが出来ない参加者の方は旅行への参加をお断りする』ようになり、その場合の取消料は規定通り発生します。

入国条件が設定された場合でも、ワクチンの接種回数により制限が免除となるケースも考えられますので、接種可能な回数までのワクチン接種をお勧めします。

ご旅行出発前に準備いただくこと

1. ワクチンパスポート（英文）の取得

*マイナンバーカードをお持ちの方は電子版のワクチンパスポートを取得可能です。

こちらの URL (<https://www.mhlw.go.jp/content/000868573.pdf>) の案内を参考に取得ください。

・必要なもの

(1) マイナンバーを読み取ることが出来るスマートフォン

(NFC Type B 対応端末/iOS 13.7 以上/Android OS 8.0 以上)

(2) マイナンバーカードと暗証番号 4 桁

(3) パスポート

*マイナンバーをお持ちでない方、お持ちでも申請が出来ない方は紙のワクチンパスポートを取得可能です。

市町村の窓口への申請となります。必要なものをご準備の上、お住まいの自治体に直接ご確認ください。

・必要なもの

(1) 申請書（各市町村で準備されます）

(2) 海外渡航時に有効なパスポート

(3) 接種券番号がわかるもの

※申請から発行まで約 1 週間から 10 日かかります。

*詳しい手続き方法は、締め切り後のご案内書面送付時に改めてご案内いたします。

2. 帰国時に必要なアプリのインストール

*入国手続きオンラインサービス「Visit Japan Web」アプリをダウンロード・設定の完了をして頂きます。

<https://www.vjw.digital.go.jp/> スマートフォンの位置情報設定

※アプリをダウンロードできない場合、日本出国時に空港でご自身の費用負担でスマートフォンをレンタルしていただきます。

※OS：iPhone13.5 以上/Android6.0 以上が必要です。

*詳しい手続き方法は、締め切り後のご案内書面送付時に改めてご案内いたします。

現地滞在中の制限についてのご案内

■ウィーン

公共交通機関（屋内の駅、プラットフォームを含む）、薬局、病院、介護施設で現在も着用が義務付けられています。14歳以上はFFP2マスク、6～13歳は通常マスク、6歳未満は不要です。

※空港はウィーン市でないためマスク着用の義務はありません

■イスタンブール

特に規制はありません

帰国前（現地にて）に準備いただくこと

■Visit Japan Web への必要情報の登録

出発の前日までに事前にインストールしていただいた Visit Japan Web に必要事項を入力していただきます。

入力方法は現地で添乗員がご案内いたします。

日本帰国後の制限

■羽田空港到着時の検査等

* 空港のPCR検査・自宅待機は不要です。公共交通手段の使用が可能となり帰国時の制限は不要となります。

関連ホームページ

情報は予告なく追加・変更となる可能性があります。

上記の情報は下記ホームページの情報を元に本ツアー向けに作成しております。詳細は直接ご確認ください。

▶駐日オーストリア大使館

～新型コロナ禍（COVID-19）と旅行～

<https://www.bmeia.gv.at/ja/oeb-tokio/reisen-nach-oesterreich/coronavirus-covid-19-und-reisen/>

▶駐日トルコ大使館

～トルコへ入国する方へ（令和4年3月3日以降の水際措置）～

<http://tokyo.be.mfa.gov.tr/Mission/ShowAnnouncement/391402>

▶厚生労働省

～新型コロナウイルスに係る日本からの渡航者・日本人に対する入国制限措置・入国条件・行動制限措置～

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html（オーストリア・トルコ掲載時には参照）

～水際対策に係る新たな措置について～

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html

～海外渡航用の新型コロナワクチン接種証明書について～

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_certificate.html